

令和4年(2022年) 8月5日(金) 13938号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832

MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配送料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は3,000円引き上げの51万1,000円

8月の月内建値平均は51万0,600円

三井金属鉱業は4日、電気亜鉛建値を3,000円引き上げの51万1,000円にすると発表、同日より実施した。8月の月内建値平均は51万600円。

4日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,355.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは134.66円。

この値で換算した採算価格は、45万1,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

3月…478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18)
 586(28) 平均524.0

4月…571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20)
 625(25) 平均612.6
 5月…571(9) 532(12) 517(17) 529(20) 532(26)
 平均535.5
 6月…562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20)
 平均543.6
 7月…484(1) 466(6) 484(11) 469(14) 472(20)
 平均474.3
 8月…508(1) 511(4) 平均510.6

日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

2022年上半期生産・出荷

前年比 出荷はマイナスに反転

生産はわずかにプラス

日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム協会(水口誠会長)はこのほど、2022年上半期(1月-6月)のアルミニウム圧延品生産・出荷概況を発表した。生産は+0.1%の2年連続プラス、出荷は-0.4%とマイナスに反転した。

板は、車載用半導体不足が続くなか、中国の都市封鎖でサプライチェーンが混乱し、部品供給の停滞により国内自動車生産が大幅に減少、自動車向け出荷は2桁マイナスとなった。缶材は、外出自粛などの行動制限が緩和されるなか、家庭用アルコール缶飲料の需要は減少したが、外出機会の増加により清涼飲料の需要は回復し、缶全体ではほぼ前年並みとなった。半導体製造装置向けの厚板は需要旺盛で、卸小売を含む「その他」は前年比+21.0%と大幅に増加した。

押出は、最大用途の建設向け住宅着工戸数の回復に伴いプラスとなったものの、自動車の大幅な減少を補いきれず出荷全体ではマイナスとなった。

はくは、需要をけん引してきたコンデンサ向けやリ

チウムイオン電池向けなどの電気機械が大幅に減少し、食料品もマイナスとなった。

主な分野の概況は次の通り(出荷量、前年同期比)。

【板類】

(1)缶材203,008ト、-0.5% :コロナ禍による行動制限が緩和されて外出機会が増加、業務用ビールは前年比増となったが、家庭用アルコール缶飲料は需要が減少した。ボトル缶は前年比プラスだった。

(2)自動車91,204ト、-14.6%:車載用半導体不足のほか、上海ロックダウンなどコロナ再拡大の影響を受けて部品供給網が混乱、国内自動車生産が大幅に減少した。

【押出類】

(1)建設206,010ト、1.9%:新設住宅着工戸数の回復に伴いプラスとなった。(サッシ・ドア: +2.1%、内外装向け: +1.9%)

(2)自動車57,140ト、-17.8%:板同様、自動車生産の減少を受けて2桁マイナスとなった。(次頁へ)

おしらせ

弊紙8月12日付、8月15日付は休刊といたします。なお、弊社夏季休業期間は、8月12日から16日までとなります。宜しくご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

【はく】

(1)電機機械器具31,061㌧、-14.6%:自動車の減産や部品供給不足の影響により、コンデンサ、リチウムイオン電池ともに減少した。前年同期が高水準だったこともあり、2桁マイナスとなった。

(2)食料品11,915㌧、-2.4%:外出自粛が緩和され、一部の食品は需要が回復したものの、包装材料の置き換わりなどがあり食料品全体ではマイナスとなった。

6月は3分類すべて生産・出荷マイナス

同時に発表された6月の生産・出荷概況では、3分類の生産・出荷は前年同月比で、いずれもマイナスとなった。押出類の生産は6か月連続のマイナス。3分類の生産・出荷は2か月~6か月の連続マイナスとなっている。

板は、半導体製造装置向けの厚板や印刷板などはプラスだったが、缶材、自動車などの主要分野が減少した。押出類は、最大用途の建設は3か月ぶりにプラスとなったが、自動車的大幅減が継続している。はくは、電気機械器具向け、食品良品向けともにマイナスとなった。

2022年上半期のアルミニウム圧延品生産・出荷

	生産(トン)	前年同期比(%)	コメント
板類	600,367	1.9	2年連続でプラス
押出類	339,267	-3.0	マイナスに反転
板押計	939,634	0.1	2年連続でプラス
はく	56,668	-7.9	マイナスに反転

	出荷(トン)	前年同期比(%)	コメント
板類	597,411	0.7	2年連続でプラス
押出類	345,559	-2.4	マイナスに反転
板押計	942,970	-0.4	マイナスに反転
はく	56,791	-8.9	マイナスに反転

2022年 6月 実績

(単位:トン)

区分	生産				出荷				在庫			
	板類	押出類	合計	はく	板類	押出類	合計	はく	板類	押出類	合計	はく
2022年 6月	99,383	60,148	159,531	8,994	100,172	61,466	161,638	8,744	51,401	8,712	60,113	6,429
2022年 5月	102,126	51,015	153,141	8,119	98,350	51,911	150,261	7,517	52,579	8,970	61,549	6,177
前月比%	-2.7	17.9	4.2	10.8	1.9	18.4	7.6	16.3	-2.2	-2.9	-2.3	4.1
前年同月比%	-4.8	-5.7	-5.1	-20.1	-5.4	-4.5	-5.0	-20.9	15.0	7.0	13.7	38.8

2022年度 第1四半期決算

純利益 前期比38%の減益

タツタ電線

タツタ電線株式会社(山田宏也社長)はこのほど、2022年度第1四半期の連結決算を発表した。

機能性フィルム主要用途のスマートフォンは中国の景況悪化などにより低迷し、素材需要は製品販売の低迷に加えて半導体など部材不足が影響。売上高は14,732百万円、前年同期比3.2%増としたものの、営業利益は327百万円、同49.4%減、経常利益は437百万円、同38.9%減、純利益は323百万円、同38.6%減の減益となった。

主要原料である銅の建値四半期平均価格は前年同期を上回る水準だったが、期末にかけて下落。インフラ向け電線の需要は前年同期を下回る水準で推移する一方、機器用電線分野では一部向けで需要回復は続いた。

主力製品の機能性フィルムは、スマートフォンの生産・販売量低迷や中国ロックダウン・半導体などの部材不足も加わって減少し(前年同期比2.3%減)、売上高は4,228百万円(同0.5%減)。営業利益は、減価や材料価格の上昇により642百万円(同1.0%減)となった。

電線・ケーブル事業のインフラ向け電線は、銅価格高騰による買い控えの継続や原材料価格高騰による販

売価格見直しに伴う競争激化により、前年同期の販売量を下回った(同13.2%減)。

一方、銅価格が上昇したことや機器用電線の一部向け需要回復が続いたことなどにより、売上高は9,926百万円、前年同期比3.9%増となった。しかし、営業損益は販売量の減少、原材料価格高騰、販売価格見直しの浸透遅れなどにより166百万円の損失(前年同期は191百万円の利益)となった。

鑄物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)

2022年度 第1四半期決算

前年比 純利益13%減

都市封鎖 自動車部品が不振

住友電気

住友電気工業株式会社(井上治社長)はこのほど、2022年度第1四半期の連結決算を発表した。上海のロックダウンによる自動車減産が響いて主要のワイヤーハーネスが不振。売上高は877,121百万円、前年同期比11.4%の増収だったが、営業利益は19,001百万円、同34.4%減、経常利益は26,491百万円、同29.4%減。原材料価格や物流費の高騰なども影響し、純利益は20,293百万円で同12.6%の減益となった。

再エネシフトにより欧州などで送電ケーブル需要が高まり、電気自動車向け電線も好調。スマートフォン向けなど高機能電子材料の需要も強かった。

6月に入り受注に回復傾向がみられたことから、23年3月期通期の業績予想は据え置き。売上高は前年同期比14.3%増の3,850,000百万円、純利益は同3.8%増の100,000百万円とみている。

セグメントごとの成績は前年同期比で次の通り。全部門で増収となった。

<自動車関連事業>

円安や銅価格上昇の影響により、売上高は460,995百万円と34,401百万円の増収。上海ロックダウンなどによる自動車減産の影響により、ワイヤーハーネスや防振ゴムなどの出荷が減少したうえ、資材価格の高騰や物流費の増加もあり、営業損失は5,412百万円(前年同期は67億円の黒字)と12,141百万円の悪化となった。

<情報通信関連事業>

データセンター用光配線機器や光デバイスなどで拡販、円安の影響もあり、売上高は59,654百万円と

3,926百万円の増収。営業利益は6,188百万円と1,507百万円の増益となった。

<エレクトロニクス関連事業>

電子ワイヤー製品やFPC(フレキシブルプリント回路)で需要を捕捉、円安の影響もあり、売上高は76,720百万円と8,634百万円の増収。営業利益は、FPCの高機能品の売上増や生産性改善による収益力向上もあり、4,638百万円と1,512百万円の増益となった。

<環境エネルギー関連事業>

電力ケーブルや巻線などで拡販、円安や銅価格上昇の影響もあり、売上高は210,228百万円と33,865百万円の増収。営業利益は6,283百万円と、銅価格上昇増益が大きかった前年同期から3,051百万円の減益となった。

<産業素材関連事業ほか>

超硬工具やダイヤモンド・CBN工具の需要増加、PC鋼材の売値改善などに加え、円安の影響もあり、売上高は91,266百万円と11,632百万円の増収。営業利益は7,659百万円と2,517百万円の増益となった。

減摩合金・各種ハンダ 鉛滓・錫滓の精錬

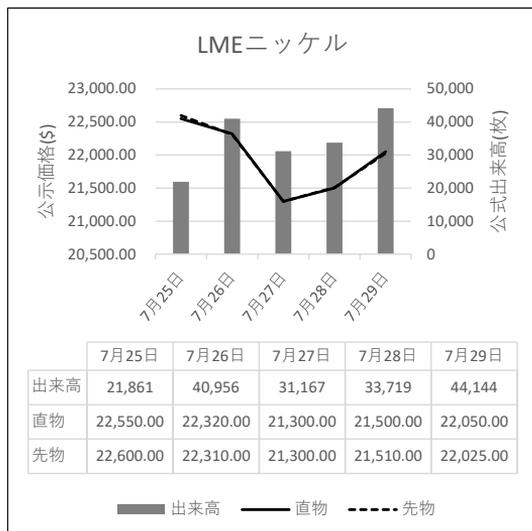
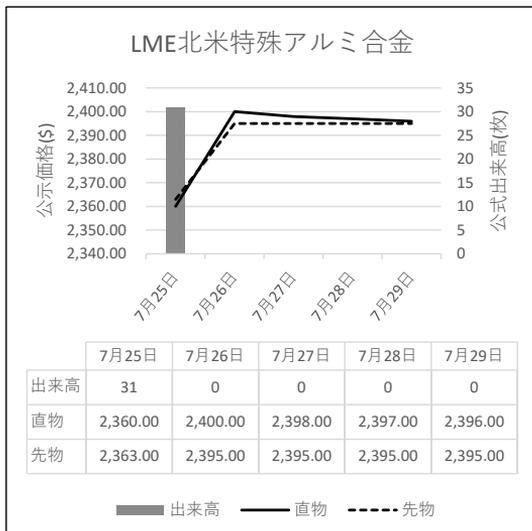
中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)

✓ LME公式値週間推移 7月25日~7月29日(現地)



故銅市況

4日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,819.00ドルより45.00ドル安の7,774.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,808.75ドルより137.00ドル安の7,671.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,805.00ドルより21.50ドル安の7,783.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,806.50ドルより129.00ドル安の7,677.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の351.85セントより5.15セント安の346.70セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日より横ばいの6万0,050元。

4日の東京為替市場TTSレートは、前日の134.74円より0.08円の円高ドル安、1ドル=134.66円。4日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,774.00ドル。この値と4日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の109万1,000円より7,000円安の108万4,000円。

この日、電気銅建値は109万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月3日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が838~843、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは803~808、並銅は768~778、込銅（高品位=約97%）は758、セパは638~643。コーベルは要り用筋で579、それ以外は564ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋589、それ以外559~569どころの値頃。並青銅削粉は672~677どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が818~838、上銅新くすが783~803、普通上銅が758~778、2号銅線が750~770、並銅が748~768、込銅（94-97%）が696、込銅（90-93%）が698、下銅が367~417、セパが603~638、コーベルが519~564、黄銅棒材が514~559、黄銅削粉が509~554、黄銅ラジが474~482、交叉ラジが434~491、黄銅銅物物が443~450、送りが267~286、上青銅物物が669~689、並青銅物物が649~664、上青銅物物削粉が664~684、並青銅物物削粉が639~659どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (7月後半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (7月後半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

為替動向

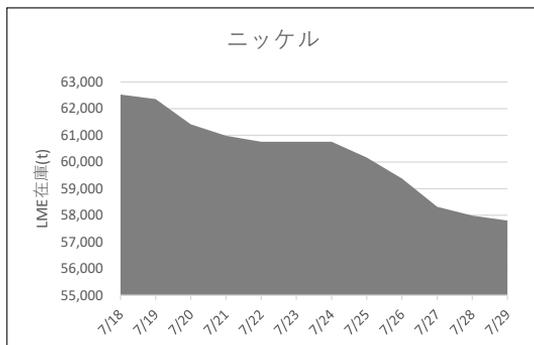
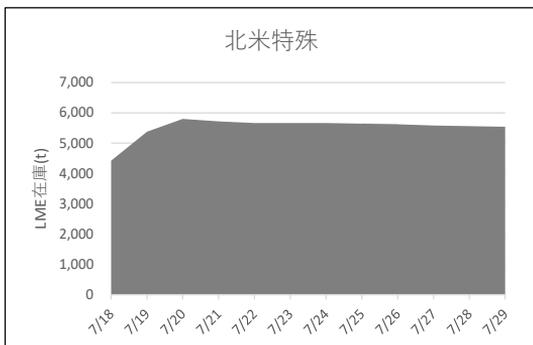
3日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0080ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0120ドル~1.0130ドルで推移した。この日、EU統計局が発表した6月のユーロ圏小売売上高が前月比1.2%減と市場予想の横ばいを下回った。前年比でも3.7%減で市場予想の1.7%減を下回っている。同時に発表された6月PPIは前月比1.1%上昇、前年比35.8%上昇となっており消費者物価への上昇圧力が顕著で消費者購買力への影響が懸念される内容となった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0120ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2100ドル~1.2110ドルで推移した。

3日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ0.65円の円安ドル高、1ドル=133.80円~133.90円で取引を終えた。この日の午前発表された7月のISM非製造業景況感指数が市場予想の53.5を上回る56.7となり3か月ぶりの高水準となった。この結果を受けFRBが利上げに動き易くなるとの受け止めが円相場の重荷になった。

4日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.86円の円安ドル高、1ドル=134.07円~134.09円だった。米国の経済指標改善でFRBの利上げペース鈍化観測が後退。円売りドル買いが優勢になった。

円は対ユーロでも下落。同じく0.63円の円安ユーロ高、1ユーロ=136.21円~136.23円だった。

LME認定倉庫在庫推移 7月18日~7月29日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は74,671.75ドル
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場はまちまち
 LME非鉄相場はほぼ全面安 FRB利上減速観測が後退、商品相場の重荷に



4日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月3日入電の7,819.00ドルより45.00ドル安の7,774.00ドル。2営業日の続落で1.97%安。この週0.34%の下落。8月に入って0.34%の下落。3か月物の前場売値は、8月3日入電の7,805.00ドルより21.50ドル安の7,783.50ドル。2営業日の続落で1.98%安。この週0.11%の下落。8月に入って0.11%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月2日の13万0,975トンより725トン減の13万0,250トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月3日入電の352.45セントより5.50セント安の346.95セント。3営業日の続落で3.19%安。この週3.19%の下落。8月に入って3.19%の下落。中心限月に当たる9月限は、8月3日入電の351.85セントより5.15セント安の346.70セント。3営業日の続落で2.98%安。この週2.98%の下落。8月に入って2.98%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、8月限が、8月3日入電の6万0,160元より100元高の6万0,260元。反発して0.17%高。この週0.43%の上伸。8月に入って0.43%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月3日入電の6万0,050元より横ばい元の6万0,050元。この週0.64%の上伸。8月に入って0.64%の上伸。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月3日入電の2万4,700.00ドルより350.00ドル安の2万4,350.00ドル。2営業日の続落で5.60%安。この週0.23%の下落。8月に入って0.23%の下落。3か月物の前場売値は、8月3日入電の2万4,550.00ドルより550.00ドル安の2万4,000.00ドル。2営業日の続落で6.25%安。この週1.23%の下落。8月に入って1.23%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月2日の3,985トンより20トン減の3,965トン。

鉛も続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月3日入電の2,042.00ドルより21.00ドル安の2,021.00ドル。2営業日の続落で1.75%安。この週0.10%の下落。8月に入って0.10%の下落。3か月物の前場売値は、8月3日入電の2,045.00ドルより20.50ドル安の2,024.50ドル。2営業日の続落で1.75%安。この週0.02%の上伸。8月に入って0.02%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月2日の3万8,875トンよりトン減の3万8,875トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月3日入電の3,445.00ドルより90.00ドル安の3,355.00ドル。5営業日ぶりの反落で2.61%安。この週0.12%の上伸。8月に入って0.12%の上伸。3か月物の前場売値は、8月3日入電の3,339.50ドルより70.50ドル安の3,269.00ドル。5営業日ぶりの反落で2.11%安。この週0.21%の上伸。8月に入って0.21%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月2日の6万8,050トンより1,125トン減の6万6,925トン。

アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月3日入電の2,448.50ドルより45.50ドル安の2,403.00ドル。2営業日の続落で2.69%安。この週2.00%の下落。8月に入って2.00%の下落。3か月物の前場売値は、8月3日入電の2,437.00ドルより36.00ドル安の2,401.00ドル。2営業日の続落で1.92%安。この週1.52%の下落。8月に入って1.52%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月2日の29万6,650トンより万2,100トン減の29万4,550トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月3日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月3日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月3日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週0.04%の下落。8月に入って0.04%の下落。3か月物の前場売値は、8月3日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月3日入電の2万2,825.00ドルより825.00ドル安の2万2,000.00ドル。2営業日の続落で8.43%安。この週0.23%の下落。8月に入って0.23%の下落。3か月物の前場売値は、8月3日入電の2万2,875.00ドルより825.00ドル安の2万2,050.00ドル。2営業日の続落で8.70%安。この週0.11%の上伸。8月に入って0.11%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月2日の5万7,942トンより42トン減の5万7,900トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2207

LME公示価格(US\$)／8月3日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,774.00	24,350.00	2,021.00	3,355.00	2,403.00	1,760.00	2,395.00	22,000.00
	前営業日比	▲ 45.00	▲ 350.00	▲ 21.00	▲ 90.00	▲ 45.50	0.00	0.00	▲ 825.00
先物	公示価格	7,783.50	24,000.00	2,024.50	3,269.00	2,401.00	1,760.00	2,395.00	22,050.00
	前営業日比	▲ 21.50	▲ 550.00	▲ 20.50	▲ 70.50	▲ 36.00	0.00	0.00	▲ 825.00

海外非鉄金属相場

(8月4日 入電・現地 8月3日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium from August to December.

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing US Producer Prices (米国生産者価格) for Silver.

Table for NY Market (NY相場) showing prices for Copper and Tin.

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for various metals like Antimony, Bismuth, Cadmium, etc.

Table for KLTM (MYR/KG) showing prices for Tin (錫) for 3-day and 4-day contracts.

Table for LME Inventory (LME在庫) showing current stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing current stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Nickel.

Table for Shanghai Market (上海) showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for Procurement Prices (採算価格) showing prices for various metals based on different lot sizes.

非鉄金属製品相場

(8月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1400	1315	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1450	1365	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1530	1515	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1520	1485	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1640	1425	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1310	1285	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1365	1330	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1390	1345	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	1320	1285	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	1590	1515	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1170	1130	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	1200	1160	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	1320	1310	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1640	1610	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1610	1580	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	975	990	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1005	1020	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127-130
四角棒	1035	1050	白金(グラム)	◎ 4326		4C×2 171-175
鍛造用	1015	1030	パラジウム(グラム)	◆ 9889		6C×2 242-248
ネーパル	1115	1130	金(グラム)	◎ 8412		7C×2 276-283
高力	1115	1130	銀(キログラム)	◎ 98670		合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1345	1310	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	1545	1520	金属ケイ素(99.99%未満)	502		〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	1165	1145	モリブデン酸化物	4055		フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル	59923		フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム	627		フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト	10887		フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム	28162		フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減摩合金	8月1日改定	銅合金地金	8月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4780	BC 1種	1210
2種	4650	2種	1530
3種	4510	3種	1615
4種	3965	6種	1295
5種	3770	7種	1425
7種	1355	YBSC 3種	1085
8種	1190	LBC 3種	1560
9種	1010	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(8月4日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	985	987	電 気 銅	◆ 1045	◆ 1040	◆ 1047	◆ 1042	山元建値	電気銅	1090(3)	金	7,622(4)
2 号 銅 線	943	—	電 気 亜 鉛	◎ 483	◎ 477	◎ 483	◎ 477	() 実施日	電気鉛	336(1)	銀	87,800(4)
上 銅 (新 切)	956	952	蒸 留 亜 鉛	◎ 471	◎ 465	◎ 471	◎ 465		電気亜鉛	511(4)	錫(99.99%)	4,800(1)
雑 ナ ゲ ッ ト	816	814	再生ダイカスト亜鉛2種	399	393	399	393					
並 銅	898	881	再 生 亜 鉛 (98%)	351	345	351	345					
下 銅	879	854	電 気 鉛	308	305	308	305					
銅 削 粉	873	857	再 生 鉛 1 号	291	281	291	286					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	296	292	296	292					
新 切 黄 銅 セ バ	761	757	錫 1 号	3500	3450	3500	3450					
コ ー ベ ル	728	715	ア ン チ モ ン	◆ 1950	◆ 1900	◆ 1950	◆ 1900					
黄 銅 棒 地	712	703	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100					
黄 銅 削 粉	706	699	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900					
並 黄 銅	627	631	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	532	516	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	578	585	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄 銅 鑄 物	627	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480					
山 送 り (55%)	355	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 365	◆ 361	◆ 367	◆ 363					
上 青 銅 鑄 物	757	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	305	300	305	300					
並 青 銅 鑄 物	755	742	〃 90 %	273	268	273	268					
上 青 銅 鑄 物 削 粉	750	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	417	412	420	415					
並 青 銅 鑄 物 削 粉	740	730	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	981	青 銅 合 金 地 金 3 種	1555	1545	1630	1620					
〃 (鑄 物)	869	—	〃 6種	1255	1245	1320	1310					
リ ン 青 銅 削 粉	787	775	ハ ン ダ 錫 60 %	3165	3125	3185	3155					
新 切 洋 白 (電 子 材)	803	786	〃 50 %	2730	2680	2750	2720					
新 切 亜 鉛	243	243	〃 40 %	2360	2300	2315	2285					
ダ イ カ ス ト く ず	208	208	減 摩 合 金 2 種	4615	4585	4620	4590					
亜 鉛 ド ロ ス	186	197	〃 4 種	3930	3905	3935	3905					
上 鉛	144	142	〃 7 種	1335	1285	1335	1285					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		80	80					
活 字 鉛	129	126		〃 ダライ粉		65	65					
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高耐食ステンレスSUS316		260	260					
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐熱ステンレスSUS310		465	465					
新 切 合 金 1 級	222	217		13クローム 新切		24	28					
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220					
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170										
合 金 削 粉 P	95	100										
込 ガ ラ P	90	92										
カ ン ・ バ ラ	160	161										



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208